

# DAPDNA-EB5

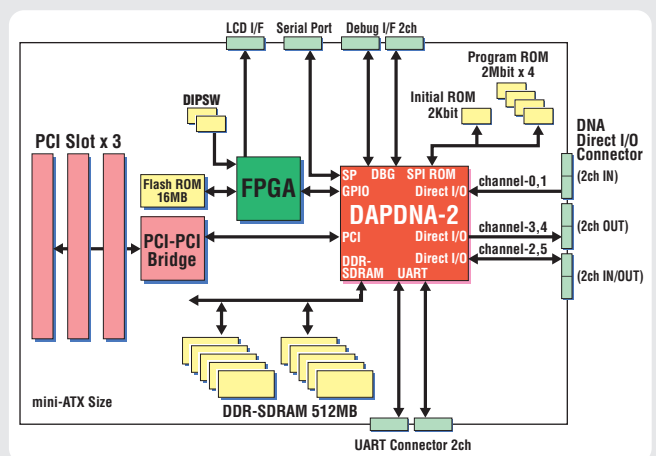
## DAPDNA-2プロセッサ搭載 評価キット



### ▶ 開発期間の大幅な短縮

DAPDNA<sup>®</sup>-EB5 は、アイピーフレックスが開発したダイナミック・リコンフィギュラブル(動的再構成)・プロセッサDAPDNA-2および、これを使用したアプリケーションの開発・試作プロセスを評価する為に、汎用OS、ボード制御ライブラリ、サンプルコード等を搭載した評価キットです。動的再構成技術を使用したアルゴリズムの評価、プロトタイプ作成、テストを実施するために必要な機能が全て含まれています。ダイナミック・リコンフィギュラブル・プロセッサ DAPDNA-2と Software to Silicon<sup>®</sup>コンセプトをベースにした開発環境により、開発期間の大幅な短縮を実現し、各種アプリケーション開発を加速します。

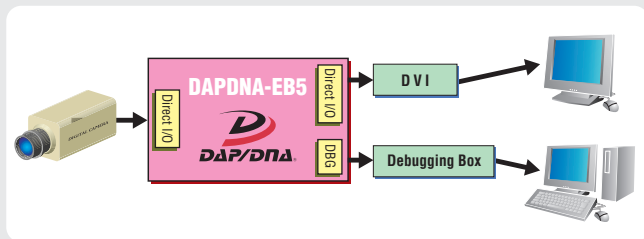
また、DAPDNA-2プロセッサの1つの特長である、6チャンネル Direct I/O 全てが基板上の外部機器用コネクタに接続されていますので、各種入出力インタフェースボードを接続することによりシステム試作を簡単に実現します。



DAPDNA-EB5 (DAPDNA-2 搭載評価ボード)

## ▶ DAPDNA-EB5アプリケーション使用例

HD (High Definition) カメラ等から取り込んだ画像を、DAPDNA-EB5に実装されたお客様の動画処理アルゴリズムで処理。その後、DVI (Digital Visual Interface) 経由でモニターへ表示。また、DAPDNA-DB デバッグボックスを経由し開発試作段階においてデバッグを行なうことが可能です。ターゲット・ハードウェアの開発が最終工程まで終了してからのデバッグ作業とは異なり、ハードウェア開発をしながらデバッグを行なうことによりシステム開発期間の大幅な短縮を実現します。



HDカメラ動画処理

### DAPDNA-EB5 主な仕様

プロセッサ	DAPDNA-2	1
オンボードデバイス	DDR-SDRAM	512Mバイト
	ROM	イニシャル用 Serial ROM(SPI),(2Kビット)×1 プログラム用 Serial ROM(SPI),(2Mビット)×4
	PCI	3スロット
	UART	2チャンネル
	Flash ROM	16Mバイト×1
	LCD	(16文字×2列)×1
	DIPSW	8ビット×2
	外部インタフェース	DNA Direct I/O
デバッグ		デバッグ用インタフェース×1
ソフトウェア	OS	(2005年Q1サポート予定)
	ボード制御ライブラリ	各種I/Oドライバ
	PCI	PCIドライバ等(2005年Q1サポート予定)
	サンプルコード	(2005年Q1サポート予定)

## ▶ DAPDNA-FWII統合開発環境無償トライアル

DAPDNA-2用統合開発環境のDAPDNA-FW IIを3ヶ月間無償でご使用いただけます。DAPDNA-FW IIは、C言語からダイナミック・リコンフィギュラブル・プロセッサへの直接コード生成が可能な高機能デザインツールです。DAPDNA-EB5とFW IIを使用してDAPDNA-2動的再構成プロセッサの性能ポテンシャルとアプリケーション開発期間の大幅な短縮をご確認いただけます。

## ▶ 付属製品

### DAPDNA-DB デバッグボックス

デバッグ用インタフェースを介し、ホストPCの要求に従って実ターゲット上でアプリケーションプログラムをデバッグするためのコントローラです。

### DAPDNA-DB 主な仕様

インタフェース	イーサネット	10BASE-T/100BASE-TX自動切換え
		コネクタ: RJ-45
		LED表示: リンク状態、10/100M受発信状態
		プログラム用 Serial ROM(SPI),(2Mビット)×4
ターゲットI/F	独自プロトコル	LVDS信号
	RS-232	使用信号: TXD, RXD, RTS, CTS
表示部	LED	ステータス表示 (多色)

### アイピーフレックス株式会社について

アイピーフレックス(株)は、動的再構成可能(ダイナミック・リコンフィギュラブル)な高性能・多機能プロセッサとその開発環境を提供しています。アイピーフレックスが開発した「DAPDNA ダイナミック・リコンフィギュラブル・プロセッサ」はアプリケーションに最適な回路をオンデマンドで瞬時(1クロック)に構成できるプロセッサです。その性能は並列データ処理により従来のプロセッサに比べ、飛躍的に向上しました。また、Software to Silicon®コンセプトをベースにした開発環境は、C言語のような高級言語でのアルゴリズム記述やMATLAB/Simulinkのようなグラフィック・インタフェースでのシステムデザインを直接プロセッサ上に実現することを可能とし、ソフトウェアとハードウェア間の溝をなくします。DAPDNAの使用により、アプリケーションの開発生産性を飛躍的に向上させ、開発コストを劇的に削減することが可能です。



## アイピーフレックス株式会社

### 営業本部

〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目27番1号 サンフェリス目黒6階  
Tel: 03-5436-3863 Fax: 03-5436-3862

e-mail: [info@ipflex.com](mailto:info@ipflex.com)  
<http://www.ipflex.com>

販売代理店

IPFlex®, アイピーフレックス®, DAPDNA®, Software to Silicon®はアイピーフレックス株式会社の登録商標です。その他記載の社名および商品名は、各社の登録または登録商標です。本書の記載事項は予告なく変更される場合がございます。

©2004 IPFlex Inc. All right reserved.